

りんご品種「トキ」の栽培特性

【1 「トキ」の特性】

- (1) りんご「トキ」は青森県の民間育種で、平成16年に品種登録されています（図1）。
- (2) 果実の大きさは300g前後、果形は円形、果皮色は黄色です。
- (3) 糖度は14~17%（Brix%）、酸度は0.20~0.30g/100ml、みつ入りは無~少、果汁は中~多、甘味が強く食味良好です。
- (4) 熟期は北上市において9月下旬~10月上旬頃です。
- (5) 収穫の目安は、満開後日数135~145日、糖度が14%以上、きおう表面色カラーチャート指数で3以上、ヨード反応指数2.0以下になります（表1）。カラーチャートは、赤道面の陰光面で比色します。
- (6) 早期落果、後期落果はともに見られません。
- (7) 幼果時の果形が「長円形」で、果台長10~25mm程度の果台に着果した果実は、扁平果や小玉果が少ない傾向にあります（表1、図2）。
- (8) 幼果時の果形が「円形」の果実は、果台長5mm以下の果台に多く見られ、収穫時には小玉で扁平の果実になる傾向にあります。（表1、図2）



図1 「トキ」

表1 幼果時の果形と収穫時の果形（2013年）

幼果時の果形	幼果時		収穫時	
	果実横径 (mm)	果重 (g)	L/D 比	
円形	18.6	293	0.84	
長円形	19.3	370	0.92	
有意差	*	*	*	

表2 中心果と側果の幼果時及び収穫時の果形（2015年）

	幼果時		収穫時			
	果実横径 (mm)	L/D 比	果重 (g)	L/D 比	果実障害発生率 (%)	
					果柄異常	こうあ形成不良
中心果	24.7	1.07	256	0.87	28.2	51.3
側果	24.0	1.00	279	0.84	17.9	20.5
有意差	*	**		*		

※) 調査月日：H25/6/11、10/9
 ※) 供試樹：トキ/JM7（9年生樹）
 ※) t検定により1%の有意差あり

※) 調査月日：H27/6/2、9/24
 ※) 供試樹：トキ/JM7（11年生樹）
 ※) t検定により有意差あり（*：5%、**：1%）



(円形) (長円形)

図2 幼果時の果形（満開44日頃）



図3 収穫時の果実（左：中心果、右：側果）



図4 果実障害（左：果柄異常、右：こうあ形成不良）

【2 留意事項】

- (1) S遺伝子型はS2S9で、「つがる」「きおう」「シナノゴールド」などの品種と交雑和合性です。
- (2) 摘果時は「長円形」の果実を残すようにし、「円形」の果実は摘果します。
- (3) 中心果と側果の収穫果を比べると、扁平果は側果の方が、果柄異常果やこうあ形成不良果は中心果の方が多いため、摘果の際は中心果を残し、果柄異常果やこうあ形成不良果は見直し摘果時に摘果します（表2、図3、4）。果形や果重のバラツキが大きいことから、見直し摘果は随時実施します。
- (4) 最短果枝、短果枝に果台長5mm以下の果実が多い傾向にあるため、中長果枝の発生を促します。

担当研究室 技術部 果樹研究室

〒024-0003 岩手県北上市成田20-1

TEL. 0197-68-4419 FAX. 0197-71-1083